



THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO
CHARTERED ON NOVEMBER 21, 1955

2017年12月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

札幌クラブ

The Service Club of YMCA
The International Association of Y's Men's Clubs

EMC/MC 会員増強・維持啓蒙

— 主 題 —

国際会長 Let Us Walk in the Light- Together
—Fellowship across the Borders—
アジア会長 Let Us Walk in the Light- Together
東日本区理事 広げよう ワイズの仲間
北海道部長 EMCの強化
札幌クラブ会長 楽しいワイズ

Henry Grindheim (ノルウエー)
Tung Ming Hsiao (台湾)
栗本 治郎 (熱海)
森 熊治郎 (札幌北)
柴田 伸俊 (札幌)

札幌クラブ役員

会 長 柴田 伸俊
副会長 中田 千鶴
書 記 中田 靖泰
会 計 秋葉 聡志
直前会長 宮崎 善昭

今月の聖句

「いまだかつて、神を見た者はいない。父のふところにいる独り子である神、
この方が神を示されたのである。」
ヨハネによる福音書1章18節 秋葉聡志会員選

ワイズのYMCA支援は?

札幌ワイズメンズクラブ会長 柴田 伸俊



ワイズの YMCA 支援には、人的、資金的、組織的と多岐にわたって
いますが、札幌クラブは どちらかというとな銭的支援が中心でした。
4~5年ぐらい前より、もっとワイズの顔が見えるサポートを心がけよう
という話が出て、担当主事に橋渡しをお願いして、なるべく今まで接点の
なかった場所へ顔を出すことにしました。 接点と言ってもせいぜいコ
ーヒーサービスぐらいですが、チャリティーランや全道サッカーなど続
けていると顔見知りになったり、先方から声をかけてくれることもあり
ます。 子供の話や孫の話も出てきます。

今年はリーダー反省会に食事を持参して参加してみました。 初めて
リーダーたちとお話が出来、リーダー会の雰囲気伝わってきました実
際直接触れてみると、YMCAにはいろんな立場の色々な考えを持った

集まりなんだなと実感します

支えているのはワイズだけではないと自覚しながらアクティブに働きたいものです。

今年の漢字は北でした!

その1年の世相を表す恒例の京都清水寺の「今年の漢字」
は「北」と決まりました。理由は、第1にミサイル発射や相
次ぐ漁船漂着などで北朝鮮に振り回されたことだそうです。
これはある程度分かりますが、第2の理由は、大谷のメジャ
ーリーグ・エンジェルスへの移籍、7チームが競合した怪物
清宮の入団などで北海道ハムが話題をさらったことなどだ
そうです。なんだか今いちピンときません。2018年は清
宮がホームランを50本くらい打って、海の向こうで大谷が
15勝してホームランを30本くらい打ってもう一度本当
い「今年の漢字」に選ばれるといいですね。



2017年11月例会
出席報告

在籍会員 10名 例会出席 5名 メネット 0名 メーカーアップ 0名
ゲスト 1名 ビジター 2名 計 8名 出席率 70%

札幌ワイズメンズクラブ

2017年12月例会

日時 2017年12月19日(火) 18:30~20:30

会場 北海道YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目1-2

Tel. 011-561-5642

会費 1,000円

プログラム

- 司会 中田 靖泰
- ① 開会点鐘 札幌クラブ会長 柴田 伸俊
 - ② ワイズソング・ワイズの信条 全員
 - ③ 聖句 秋葉 聡志
 - ④ 開会挨拶 札幌クラブ会長 柴田 伸俊

- ⑤ 誕生日 12月19日 中田 千鶴
12月21日 小野 健

結婚記念日 なし

- ⑥ 卓話

「YVLFに参加して」

阿部 悠(はるか)さん

北海道YMCAアウトドア・野外リーダー

阿部悠さん
北海道大学2年
キャンプネーム
「おから」



担当主事 佐藤 雅一

- ⑦ 諸報告
- ⑧ YMCA報告
- ⑨ みんなで歌おう

清しこの夜



きよしこのよる ほしはひかり
すくいのみこは まぶねのなかに
ねむりたもう いとやすく

- ⑩ 閉会挨拶 札幌クラブ会長 柴田 伸俊

何故この聖句を? 秋葉 聡志

ヨハネによる福音書の究極的なキリスト論的信仰告白を示す箇所です。イエス・キリストによって私たちは神を知ることができます。クリスマスの時、この恵みを感謝したいと思います。

札幌ワイズメンズクラブ 11月例会

日時: 2017年11月21日(火) 18:30~20:30

場所: 北海道YMCA 101教室

参加者: 佐藤、柴田、中田千、中田靖、宮崎

ビジター 森熊治郎(札幌北)、高杉純二(札幌北)

ゲスト: 本間一樹(卓話者)

森熊治郎北海道部部長の公式訪問であったが、秋葉会員、小野会員、伏木会員、川上会員、安田会員、いずれも公務、社用、所用のためのため欠席。会員5名の寂しい例会になったが、札幌北クラブの高杉会長が訪問出席で華を添えて下さった。

森部長が所信表明、東日本区、北海道部の現状説明、さらに現在までの活動を力強く報告された。続いて、東京YMCAのプログラムで米国フロストバレーYMCA キャンプに参加した本間一樹君がパーポイントで米国ニューヨークで行われている日系人子弟のための壮大なキャンププログラムでの経験を熱く語ってくれました。



札幌ワイズメンズクラブ 11月事務

日時: 2017年10月24日(水) 19:00~20:00

場所: 北海道YMCA 総主事室

出席者: 秋葉、佐藤、柴田、中田靖、宮崎、

1. 12月例会関係:

日時: 2017年12月19日(火) 18:30~20:30

場所: 北海道YMCA

誕生日、12月19日 中田千鶴 21日 小野 健

結婚記念日: なし

ブリテン巻頭言: 柴田伸俊 聖句: 秋葉 聡志

卓話: ユースフォーラム参加者2名 (佐藤)

2. 協議事項:

・「時計台コンサート」 時計台ホールを仮予約。

▼安田会員の出演が無理な場合に備えて他の出演者を発掘する。できれば地元で固いファン層を持っている人、グループ。

▼次期札幌クラブ会長(2018-2019) 柴田 伸俊

次次期北海道部部長(2019-2010) 宮崎 善昭

4. 今後の行事日程

▼12月3日(日) ラッコ水泳記録会 例年通りクラブとしてコーヒーサービスを実施する。

▼幼稚舎父兄にボランティア募集について種々検討。来年のサッカー大会で試行してみる。

北海道部部长 活動報告

北海道部部长 森 熊治郎



私の主題は「EMCの強化 生き生き、楽しく、元気に」です。栗本東日本区理事の主題「広げよう ワイズの仲間」と同じ思いです。ワイズの現況を振り返ってみましょう。1997年、東日本区の会員数は1246名でした。2017年は917名です。20年で329名減少したことになります。2017年7月の棋院数は886名と1年で31名減少したことになります。私の札幌北クラブも数年前までは15名を超えるアクティブクラブでしたが高齢会員の死亡で現在は9名になってしまいました。北海道部で唯一元気なのは十勝クラブで20名を超えようとしているのは嬉しいことです。

私は会員増強は個人の努力だけではなく、組織を挙げて取り組まなければセ化を上げることが出来ないと考えています。札幌クラブ創立60周年祝会で元国際会長藤井寛敏氏が「ワイズの未来はある？ない？」というタイトルで講演されたのが心に残っています。

女性、定年者へのアプローチ、◆YMCA 幼稚舎父兄への働きかけ、◆ボランティアリーダーの取り込み、◆特徴あるクラブ、◆楽しい元気な会にするために何をすべきか、◆社会に認知される奉仕の創出、などなど課題は山積してい

ます。今東日本区では15名を下回るクラブが半数以上です。過去は変えられません。しかし、未来は変えられます。栗本理事の提案通り北海道部にもエクステンション委員会が立ち上がりました。実行あるのみです。頑張らしましょう。

(11月21日札幌クラブ式訪問卓話 記録・文責 中田靖泰)

ニューヨーク・フロストバレーYMCA キャンプ報告

北海道YMCA 専門学校 本間一樹

私は昨年、北海道YMCAのキャンプにリーダーとして参加し、楽しかったので、東京・フロストバレーYMCAのボランティアリーダーに応募しました。運よく選考をパスし、フロストバレーに3か月リーダーとして参加することが出来ました。日本からは、東京、神戸からの6名でした。

6月22日、ニューヨークに到着、すぐバスでフロストバレーに向かいました。3時間で到着。それから2週間のトレーニングが始まりました。まず広いキャンプ場を一周するツアーに出かけました。フロストバレーYMCAの敷地は約6000エーカーで、東京の山手線の内側と同じ広さです。夏のフロストバレーには1,000人を超えるキャンパーと、世界10数カ国から集まる600人のリーダーカウンセラーが自然豊かな環境で国際色豊かなキャンプを行います。夏だけでなく、1年を通して乗馬など特色あるキャンプが行われています。

キャンパーの殆どはニューヨーク近郊に住む日本からの駐在員の子弟です。子供たちの間の会話は殆ど英語です。そこで子供たちは日本人としてのルーツと日本文化の大切さと守りながら国際人として成長するすべを学びます。キャンパスツアーの後、2週間のリーダー・トレーニングがありました。座学と実技。すべて英語で行いました。特に印象的だったのは、スリープアウトでした。リーダーだけで野外に出て、自分たちで食事を作り、夜は星空の下で寝袋で寝ます。リーダーの間に固い絆が生まれました。

リーダーの宿泊棟ではビリヤード台もあり映画をみることが出来ます。東京-フロストバレーYMCA パートナーシップは1979年にスタートし、30年以上にわたって活動を続けています。キャンプは2週間または1ヶ月の長期キャンプが中心です。

3週間の子供たちとのキャンプの間は子供たちと寝食を共にします。家を恋しがって泣いたり、けんかがあったり苦勞もありますが、キャンプが終わって別れるときは、みんな抱き合って「来年もまた来ようね」と誓い合います。

キャンパーは日本人ですが、リーダーは世界中から集まっていますので、世界中に友人が出来ました。学びと人との出会いの素晴らしさを感じました。フロストバレーの広大な自然と満天の星空の下、世界中から集まった同年代の仲間達や、グループカウンセラーとの共同生活を通して、社会人として国際人として大きく成長することが出来たと思います。最も大きかったのは「大きな壁の正体はチャンスである」ということを知ったことです。私が今感じているのは、私たちが子供たちのために何かをしたというよりも、子どもたちとの生活を通して私自身が子どもたちを通して人間的に大きく成長することが出来たという思いです。フロストバレーで得た経験と感動をこれからの人生で活かして歩み続けたいと思います。この貴重な機会を与えて頂いたフロストバレーYMCAと東京YMCAに心からお礼を申し上げます。(11月卓話 記録・文責： 中田靖泰)



YMCAニュース 担当主事 佐藤 雅一



① 国際協力募金にご協力下さい。

北海道YMCAが毎年国際協力募金を続けている理由は、北海道YMCAミッションステートメントにある「私たちは、アジア社会の一員として世界の平和を願い、共に喜びや苦しみを分かち合える地球社会の実現に力を注ぎます。」の具体的な活動として行っています。

困難な状況の中で暮らす人々に支援の手を差し伸べることはYMCAの使命であると同時にテロや紛争を防ぐ大きな効果があると言われています。



前JICA理事長の緒方貞子さんは、「人間の安全保障」という考え方の中で、平和を築いていくためには、誰もが最低限の生活環境と教育・医療・福祉のサービスを受けられる事が必要であると述べています。

世界各地のYMCAが行っている多くの活動は人々の生活を助け、自立して生きていけるように支援するためのもので、それは平和を築いていく活動につながっていきます。

みなさんから預かりした国際協力募金は、世界各地で行われている様々な活動を支える大切な資金となっています。

② 冬期特別プログラ

12月23日～30日、1月5日～18で当期特別プログラムが行われます。期間中はスキースクール、水泳・体操・英語・造形絵画・ウインタースクールの他、完成したクライミングウォールを使ってのプログラムも行われます。

又、専門学校生が企画し実際に指導を行う「英語は楽しくなければ英語じゃない！」が12月29日に行われます。

③ クライミングウォールにチャレンジして下さい。

おとなのクライミング
参加者募集中

水曜日 19:00-20:30
金曜日 13:30-15:00
月額 3,240円
詳しくは受付まで
☎ 011-561-5642



ラッコ・マンボウ水泳発表会

12月3日(日)「ラッコ・マンボウ水泳発表会」が行われました。YMCAの障がい児を対象とした水泳クラスに通う子供達が、日頃の練習の成果を発表する場として毎年行われています。選手50数名が、沢山のボランティアリーダーやスタッフの支援と家族の声援を受け、一生懸命泳ぎました。

蒸し風呂のようなプール内で森熊治郎北海道部長と柴田伸俊札幌クラブ会長が開会、閉会のあいさつ、賞状、商品の授与などで頑張りました。

札幌クラブ会員、メネットはプールの出口でアイスコーヒー、キャンデーのサービスを行い選手たち、ご家族を応援しました。

出席会員： 秋葉、伏木、中田、秋葉メネット、柴田メネット、 森熊治郎北海道部長



左：
熱帯のプール内で開会挨拶をする柴田会長、

下：
お客様が途絶えて一休みする会員たち。

左から、秋葉メネット、柴田メネット、伏木、森、柴田。

この他に、秋葉、中田もお忘れなく。



ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、